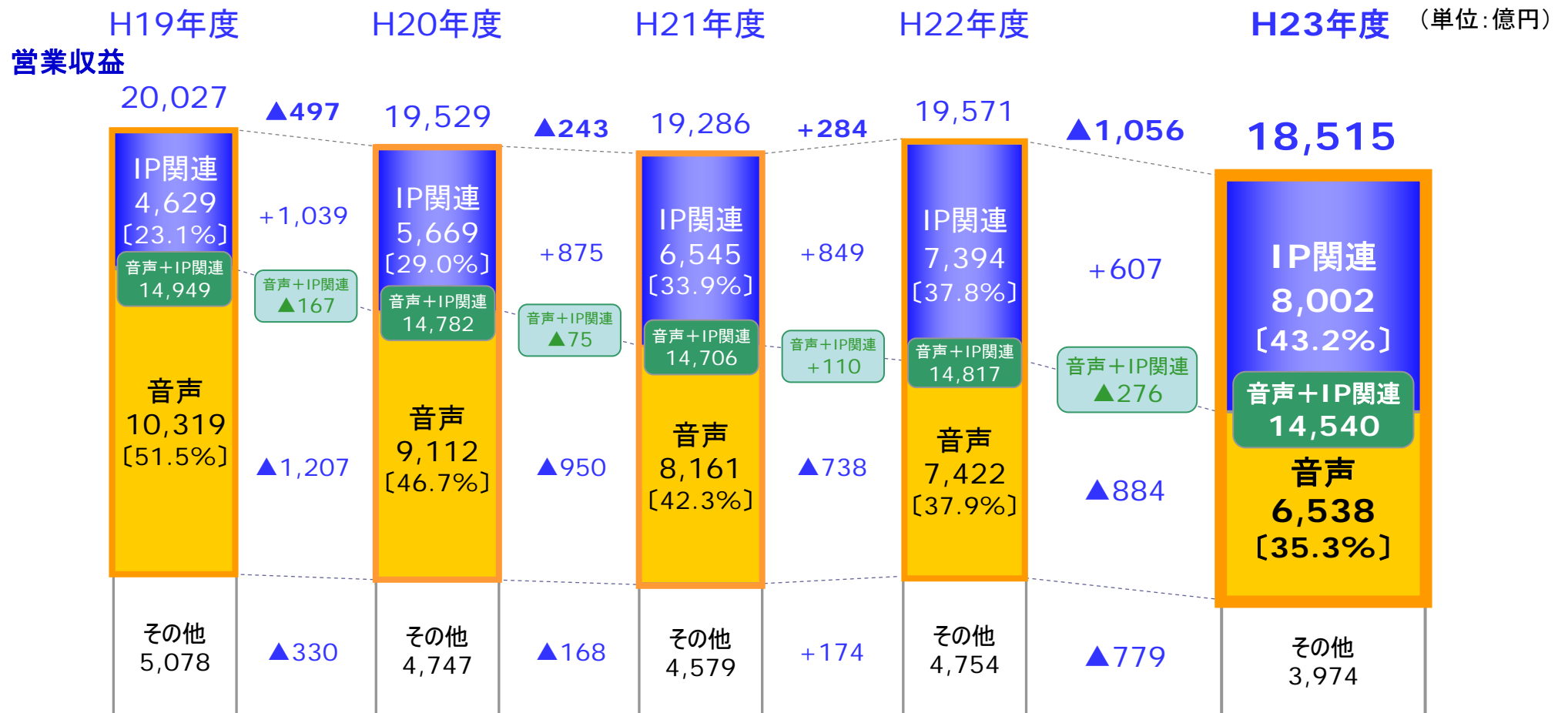


2. 営業収益の推移

- 音声+IP関連収入は、接続料のモデル変更等の特殊要素(約150億円)や震災影響(約100億円)等により、対前年▲276億円の減。IP関連収入は営業収益の4割を超え、通年で初めて音声収入を上回る。
- その他収入は、H22年度に国・自治体を実施した光ブロードバンド整備の影響等による受託収入等の減(▲565億円)や、レガシー系サービス収入の減等により、対前年▲779億円の減。



[]は営業収益に占める構成比